

英語ライティングB Writing B

薬：K2-12121MY、生命：K2-12121MS

素養科目 1、2年/後期 1単位 選択科目

科目責任者 稲田 俊一郎(英語・言語学研究室)

授業担当者 A・C組：柳澤 彩華(非常勤講師)、B組：刑部 昂(非常勤講師)、S組：前田 有伊子(非常勤講師)

■教育目的(各クラス共通)

日常的な手紙やE-mailの書き方から英文エッセイまで、文法、語彙の増強、パラグラフライティングなど総合的な英語作文能力を養う。【卒業認定・学位授与の方針：YD-②、YD-④、YD-⑥、SD-①、SD-②、SD-③】

■学習到達目標(各クラス共通)

1. 英語の文章(段落)構成に関する知識を身につけ、論理的な展開の英文エッセイを作成できるようにする。(知識、技能)
2. E-mailやFax、および、英文の手紙等に特有の形式を習得する。
3. 文法、語彙・語法等知識の確認を行い、できるだけわかりやすい英文の作成方法を身につける。(知識、技能)

■授業内容

A・C組 柳澤 彩華(非常勤講師)

基本的には教科書を使いながら英語の表現を身につけ、適切かつ自然な文章を書く方法を学びます。また、パラグラフ・ライティングも学習し、自分の考えを論理的にまとめて他者に伝えるライティングの練習も重ねていきます。教科書に載っている英語の例文を参照するにあたり、語彙や文法の知識も確認していきます。授業内あるいは授業後にライティングの課題に取り組んでもらい、フィードバックを受けとってもらいます。推敲を重ねて自分の英文を良いものにしていきましょう。また、ペアワークなどで他の人と文章を添削し合う機会もあります。毎回必ず辞書を持参してください。

[No.1] イントロダクション

[No.2] Chapter1 文法の確認と表現の練習

[No.3] Chapter2 文法の確認と表現の練習

[No.4] Chapter3 文法の確認と表現の練習

[No.5] Chapter4 文法の確認と表現の練習

[No.6] Chapter5 文法の確認と表現の練習

[No.7] Chapter6 文法の確認と表現の練習

[No.8] Chapter7 パラグラフの書き方とライティング練習

[No.9] Chapter8 パラグラフの書き方とライティング練習

[No.10] Chapter9 パラグラフの書き方とライティング練習

[No.11] Chapter10 パラグラフの書き方とライティング練習

[No.12] Chapter11 パラグラフの書き方とライティング練習

[No.13] Chapter12 パラグラフの書き方とライティング練習

[No.14] 自由英作文

[No.15] これまでの復習

準備学習(予習・復習)：予習は、辞書を使いながら教科書に目を通してください(20分)。復習は、授業内容の見直しに加えて、課題が出た週はその課題に取り組んでください(20-30分)。また、返却された課題のフィードバックを確認し、自分で改善すること。

授業形態：グループワーク、双方向型授業、講義

課題(レポート、試験等)のフィードバック及び成績評価方法：課題のフィードバック及び成績評価方法：課題は、添削のうえフィードバックします。成績は、課題 40%、期末試験 60%で総合評価します。

教科書：『Improving Your Writing』佐藤寧他著(南雲堂)

B組 刑部 昂(非常勤講師)

パラグラフを構成する様々な要素を学びながら、英語で文章を組み立てるために必要な知識を身につけていきます。また、例となる英文のエッセイの読解を通して、基本的な語彙や文法の確認も適宜行なっていきます。本授業における最終的な目標は、大きめのパラグラフを書けるようになることです。それに向けて、授業内あるいは授業後にライティング課題を行ってもらいます。

課題だけでなく教科書の英文読解にも必要となりますので、毎回辞書を持参してください。

パラグラフを構成する様々な要素を学びながら、英語で文章を組み立てるために必要な知識を身につけていきます。また、例となる英文のエッセイの読解を通して、基本的な語彙や文法の確認も適宜行なっていきます。本授業における最終的な目標は、大きめのパラグラフを書けるようになることです。それに向けて、授業内あるいは授業後にライティング課題を行ってもらいます。そうした課題だけでなく教科書の英文読解にも必要となりますので、毎回辞書を持参してください。

[No.1] chapter 1

[No.2] chapter 2

[No.3] chapter 3

[No.4] パラグラフの書き方。課題 1 (与えられたテーマに沿って 150words 程度のパラグラフを書いてもらいます)。

[No.5] chapter 4

[No.6] 課題 1 のフィードバックとそれを踏まえたリライト。

[No.7] chapter 5

[No.8] chapter 6

[No.9] chapter 7

[No.10] 課題 2 (与えられたテーマに沿って 200words 程度のパラグラフを書いてもらいます)。

[No.11] chapter 8

[No.12] 課題 2 のフィードバックとそれを踏まえたリライト。

[No.13] chapter 9

[No.14] chapter 10

[No.15] chapter 11

準備学習 (予習・復習) : 予習: 辞書を用いつつ教科書の英文に目を通しておくこと。

復習: 与えられたライティング課題を行うこと。また返却されたライティング課題のフィードバックを確認し、リヴァイズすること。

授業形態 : 双方向型授業、講義

課題 (レポート、試験等) のフィードバック及び成績評価方法 : 課題には添削のフィードバックを行います。

成績は、課題 60%、期末試験 40 %で評価します。

教科書 : 『Improving Your Writing』 佐藤寧 / J. ケビン・バーデン / 佐藤裕美 著(南雲堂) (ISBN : 4 - 523 - 17363 - X)

S 組 前田 有伊子(非常勤講師)

日本語の英訳ではなく、英語で文章を組み立てる方法を学びます。基本的な文法事項のほかにも、日本語と英語の違いについても理解し、英語で思考する力を身につけることを目指します。

[No. 1] ガイダンス(授業の進め方について)

[No. 2] テキスト Chapter1 Self-Introduction

[No. 3] 文法確認

[No. 4] テキスト Chapter3 Reports

[No. 5] テキスト Chapter4 Requests

[No. 6] テキスト Chapter6 Proposals

[No. 7] テキスト Chapter7 Recommendations/Personal Statements

[No. 8] テキスト Chapter8 Opinions

[No. 9] 相互フィードバック

[No. 10] テキスト Chapter9 Asking for Advice

[No. 11] テキスト Chapter10 Narrating Past Events

[No. 12] Writing Exercise

[No. 13] テキスト Chapter14 Abstracts

[No. 14-15] これまでの復習

準備学習 (予習・復習) : 予習: 教員の提示するテーマに対し自身の考えをまとめて(英語/日本語どちらでも可)、授業に臨むこと(30分)。

復習: ライティング課題に取り組むこと。授業内容、教員からのフィードバックを参考に、常にブラッシュアップを意識すること(60分)。

授業形態 : 課題解決型学習、グループワーク、双方向型授業、講義

課題 (レポート、試験等) のフィードバック及び成績評価方法 : 課題に教員からのコメントを付してフィードバックを行います。成績は、授業での積極的な発言・質問(20%)、課題(40%)、期末試験(40%)で評価します。

教科書 : 『English Template Writing: Deeper Idea Development』 八木橋宏勇 /野村佑子 /多々良直弘 /Ash L. Spreadbury 著(金星堂)